

## 卒業生のひとこと

田中 保通 様

新型コロナ蔓延のため、当時勤めていた公益法人で対外的な業務がほとんどできなくなりフラストレーションがたまる中、新たなことに挑戦しようと放送大学大学院で修士の学位を取得することとしました。既に入学試験が終わっていたため、1年目は修士選科生として必要な科目の単位を修得。2年目からは修士全科生として月1回のゼミをzoomで受講しながら修士論文を作成。このたび口頭試問に合格し、修士課程を修了することができました。論文作成は大変でしたが、関係先にインタビュー調査を行ったり、新型コロナの5類移行で1度だけ千葉の本部であったゼミに参加し指導教授や他のゼミ生等と交流したり、また、宮崎学習センターの在学生・卒業生によるセミナー・懇親会にも参加するなど楽しい3年間でした。

4月からは、縁あって宮崎市にある大学で社会学等を教えることとなりました。放送大学大学院での経験を活かしながら、今後を担う若者の育成に微力ながら貢献していきたいと思えます。

入試についての的確なアドバイスをいただいた松下所長をはじめ、スタッフの皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。